情報公開文書

作成日　2026 年 9 月 15 日　Ver.3

1. 研究の名称

循環器内科外来における心不全患者の再入院予防を目的とした退院後早期看護面談の実施状況および患者アウトカムの実態調査

2. 倫理審査と許可

京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

1） 研究機関の名称

京都大学医学部附属病院

2） 研究責任者の氏名

井上　直美

京都大学医学部附属病院　看護部　外来 1・2 階　看護師長

4. 研究の目的・意義

1） 研究の目的

本研究は、当院で実施している循環器内科外来看護面談に関して、実施状況や患者特性、再入院率およびセルフケア行動変化の実態を記述することを目的とします。

2） 研究の意義

本研究は、退院後早期の心不全患者を対象に、循環器内科外来看護面談による看護介入の実態を可視化する点に意義があります。これにより、現在の支援提供体制や介入内容の見直しおよび対象とする患者集団の再検討を図ることができ、このプロセスは今後の看護介入の質向上に資する可能性があります。

さらに、国内の各施設が独自の方法や基準で実施している循環器看護面談に対して、実態に基づく基礎的知見を提供することができることは、国内の各施設で共通認識のもと統一された看護介入の実施につながる可能性を持ち、本研究はそのきっかけとなると期待されます。

5. 研究実施期間

研究機関の長の実施許可日から 2027 年 3 月 31 日まで

6. 対象となる試料・情報の取得期間

2024 年 7 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに京都大学医学部附属病院を退院し、循環器内科外来看護面談を受けた慢性心不全患者を対象とする。

7. 情報の利用目的・利用方法

利用目的は、統計学的解析により本研究目的を明らかにするために利用します。利用方法は、診療録から情報を入手し、それらのデータを統計学的解析により分析します。

8. 利用または提供する情報の項目

- 年齢、性別、就労の有無、同居の有無、主な介護者の有無、介護区分
- BMI
- バイタルサイン（sBP, HR）
- 血液検査データ（BNP, Cr, eGFR）
- 心エコー検査データ（LVEF）
- 心不全の診断で入院加療した退院日
- 心不全罹患期間
- 心不全再入院した回数、再入院日

- 心不全手帳使用の有無
- 外来心リハ参加歴
- 外来受診間隔
- 訪問看護使用の有無
- 緊急受診回数
- 心血管死亡の有無、全死亡の有無
- New York Heart failure Association(NYHA)心機能分類
- 基礎疾患（高血圧、糖尿病、慢性腎臓病、虚血性心疾患、弁膜症、心筋症、心房細動、慢性閉塞性肺疾患、脳血管障害、心臓手術歴、CRT/CRTD）
- 薬物療法の状況（ACE 阻害薬/ARB/ARNI、SGLTⅡ阻害薬、β 遮断薬、MRA、sGC 刺激薬、Na^+阻害薬投与の有無）
- 退院時/退院後 1 か月/退院後 3 か月/退院後 6 か月/12 か月の心不全セルフケア行動尺度
- 外来看護面談の回数
- 在宅療養指導料算定の有無
- Meta-Analysis Global Group in Chronic Heart Failure (MAGGIC)リスクスコア

9. 利用または提供を開始する予定日
研究機関の長の研究実施許可日

10.当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名
該当なし

11. 情報の管理について責任を有する者の氏名または名称
井上　直美
京都大学医学部附属病院　看護部　外来 1・2 階　看護師長

12. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法
解析前に登録の拒否を受け取った場合には、連結表から仮名化された情報を同定し、削除します。解析後・公表前・公表後に拒否の意思表示がなされた場合は、データ削除が困難となります。

13. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法
他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、問合せ窓口までお知らせください。

14. 研究資金・利益相反
1） 研究資金の種類および提供者
京都大学医学部附属病院看護部より提供される看護研究助成金を使用します。

2） 提供者と研究者との関係
本研究は特定の企業からの資金提供を受けておりません。

3） 利益相反
利益相反について、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。

15. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法
1） 研究課題ごとの相談窓口
井上　直美

京都大学医学部附属病院　看護部　外来 1・2 階　看護師長
（E-mail）ninoue@kuhp.kyoto-u.ac.jp

2） 京都大学の苦情等の相談窓口

・ 研究対象者が京大病院の患者の場合、京大病院の教職員が行う研究の場合：
京都大学医学部附属病院　臨床研究相談窓口
（Tel）075-751-4748 （E-mail）ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp

16. 外国にある者に対して 試料・情報を提供する場合
該当なし